

## 発 言 通 告 書

発言者氏名	田中洋次郎
発言の会議	令和3年 2月24日 本会議
発言の種類	質 疑、一般質問、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、一問一答
答弁を求める者	市 長、上下水道局長、教育長

### 【件名及び発言の要旨】

#### 1 市長在任期間の総括について

- (1) 国・県との連携により生まれた具体的な成果について
- (2) 民間企業との連携により生まれた取組等の成果について
- (3) 市長続投の意思について
- (4) 「誰も一人にさせないまち」の実現に向けた取組及び4年間を総括した評価について

#### 2 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 迅速なワクチン接種のための情報発信及び体制づくりに対する見解について

#### 3 財源不足への対応策について

- (1) 徹底した内部管理経費の見直しにおける人件費削減に係る具体的な指示内容について
- (2) 中期的な計画に基づいた増収策の焦点について

- (3) 東京事務所への配置職員増員による効果及び令和3年度以降の財源獲得の具体策について
- (4) 国や県の情報を全庁的に共有する仕組みづくりについて
- (5) 用途を明らかにした新たな税導入の検討について

#### 4 FM戦略プラン等の着実な推進について

- (1) FM推進課設置やFM戦略プランに基づいた調整等の新たな取組に対する現時点での評価について
- (2) 新型コロナウイルスによる財政悪化を踏まえFM戦略プランを早期に進める必要性について
- (3) 市所有施設を民間へ売却・移譲することに対する見解について

#### 5 次期基本構想・基本計画（仮称）YOKOSUKAビジョン2030の策定と人口減少に対応した施策について

- (1) 未来像を共有できないと取組に統一性が損なわれ短期的な成果が見えにくいというバックキャスト方式のデメリットに対する見解について

#### 6 交流人口の拡大施策について

- (1) 観光について
  - ア （仮称）横須賀市近代遺産ガイダンスセンターと同様に各サテライト施設や観光拠点を整備する必要性について
  - イ 新しい生活様式に対応した観光施策に対する評価及び新型コロナウイルス感染症収束後の観光に生かしていく方法について
  - ウ 同感染症収束後の観光の在り方に対する見解及び横須賀市観光立市推進基本計画・横須賀市観光立市推進アクションプラン

ン見直しの有無について

エ 横須賀女子旅の効果及び今後の展開について

オ 観光にアートを取り入れることへの思いについて

(2) スポーツについて

ア 観光協会、民間旅行会社、スポーツ関連団体等と連携し、合宿や大会誘致の発信をすることに対する見解について

(3) 二拠点居住について

ア 東京一極集中からの変化を受け、都心の居住者や企業を呼び込むための取組について

イ アフターコロナの新しい生活スタイルとしての二拠点居住に対する見解について

## 7 教育について

(1) コロナ禍における子どもの学力への影響の検証の有無及び教育現場の最大の課題について

(2) ティーチング（勉強の習得）とコーチング（社会性の習得）のそれぞれ重視する点について

(3) 研究機関との連携によりキャリア教育を強化する考えの有無及び本市独自の内容を盛り込むことに対する見解について

(4) 社会教育施設の在り方について総合教育会議で投げかけた際の思いについて

## 8 子育てについて

(1) 待機児童解消に対する思いについて

(2) 従事者の定年や受け入れ定員の規制緩和など待機児童解消に対する異なる視点からのアプローチの重要性について

(3) 保育士確保のためのさらなる支援の必要性について

- (4) 「子ども家庭総合支援拠点」の整備により期待する効果について

## 9 福祉について

- (1) 生活困窮者への自立支援事業における具体的な施策について
- (2) ICTを活用し、コロナ禍に対応した新たな相談支援体制を構築する必要性について
- (3) 就労継続支援B型事業所への調査結果も踏まえた障害者就労支援に係る将来的な方向性について
- (4) ソーシャルディスタンスを保ちつつフレイル予防を行うための方策について
- (5) インターネットにおける差別や誹謗中傷等をAIでモニタリングするなどの取組を県に要望することに対する見解について
- (6) 自殺対策の一環として差別や誹謗中傷等に関する人権相談をPRする必要性について

## 10 医療政策について

- (1) 包括的な支援・サービス提供に向けた市と医師会、福祉・教育関係者、地域ネットワーク等と連携するシステム構築の必要性について
- (2) 未病対策やデータヘルス活用推進の必要性について

## 11 減災について

- (1) 主要道路等における街路樹の在り方について考える必要性について
- (2) 災害時の断水対策として発電機等を準備する必要性について

## 12 まちづくりについて

- (1) まちづくりに対する市の思いを実現する方法について
- (2) 市長就任後の再開発事業の進捗状況及び事業推進のための取組について
- (3) 追浜地区再開発事業の計画期間及び令和3年度取組について
- (4) 久里浜地区の再開発事業化に対する見解について
- (5) 「横須賀市西地区海岸周辺における土地利用活性化ビジョン」にある取組に実効性を持たせる方策について
- (6) 浦賀港の活用方法について
- (7) 浦賀の整備・開発に関して民間または国を巻き込んだ計画を策定することに対する見解について
- (8) 市街化区域及び市街化調整区域に関する都市計画決定権限の移譲を国に強く求めていく必要性について

## 13 港湾政策について

- (1) 横須賀と北九州間のフェリー航路開設について
  - ア 「第二の開国」と表現した同航路開設に対する思いについて
  - イ ターミナル施設における売店等の整備内容について
  - ウ 7月の就航に向けたフェリーの受衝板やフェンスの付け替え等ハード整備の進捗状況について
  - エ 令和2年12月定例議会で報告された迷惑行為等への具体的対応について
  - オ 同航路開設を改めて市がアナウンスしていく必要性について
- (2) 久里浜港について
  - ア 同港のポートセールス、岸壁改修、再編を実施計画に位置づ

ける必要性について

イ 同港の需要が見込まれる分野に対する見解について

(3) 横須賀港港湾計画について

ア 横須賀新港の新たな岸壁整備を含めた同計画改訂の必要性について

#### 14 水産業の活性化について

(1) 漁業者同士の連携による水産業の活性化に対する見解について

(2) 海洋科学高校も含めた異業種連携による魅力的な商品の開発と水産業の活性化を図ることに対する見解について

#### 15 走水水源地の都市公園化について

(1) 同水源地を公園として通年開放していく上での海浜地、特に護岸の維持管理・安全対策に対する見解について

(2) 同水源地のポテンシャルを最大限生かすための海浜地との一体的な利活用に対する見解について

(3) 海浜地のごみ対策等走水の自然環境や住環境への配慮とにぎわいづくりの両立に対する見解について

#### 16 デジタル政策について

(1) デジタル化において最も注力するポイントについて

(2) マイナンバーカードについて

ア 多くの地域で交付手続きができるように取り組む必要性について

イ 本市における今後のマイナンバーカード活用に対する見解について

- (3) 人的リソースの減少や財政難に対応するためのクラウド利用に対する見解について
- (4) オープンデータの利活用に関する研究の重要性について

## 17 環境問題への対策について

- (1) ゼロカーボンシティの実現について
  - ア 横須賀市ゼロカーボンシティ宣言を発表した市長の覚悟と地球温暖化対策への思いについて
  - イ 策定中の（仮称）横須賀市新環境基本計画や（仮称）横須賀市新地球温暖化対策実行計画に同宣言を生かしていく方法について
  - ウ 市民へ協力を求める方法について
  - エ 市内の企業・研究施設との協働事業を推進する必要性について
  - オ 再生可能エネルギーなど多くの政策展開に対応するため脱炭素関連条例を整備する必要性について
- (2) 今後の公用車等の「脱ガソリン」に対する見解について
- (3) 電気自動車（EV）の電気を家庭用電源として利用するための充給電設備普及の必要性について
- (4) 海洋プラスチックごみ対策の成功に向けた初年度にかける思いについて

## 18 広報戦略について

- (1) 市の公式LINE活用における今後の展開について
- (2) 広報に動画を活用する取組に対する見解について

## 19 市職員のテレワークについて

- (1) 緊急事態宣言下の一律出勤抑制におけるメリット・デメリット及び改善策について
- (2) 今後のテレワーク体制に対する見解について